

平成27年第1回宝塚市議会（定例会）代表質問一覧表

平成27年2月25日（水）～26日（木）

	会 派	議 員 名	発言時間	予定時間
2月25日	宝結会	山本 敬子 議員	150分	9:30～12:00
	日本共産党 宝塚市会議員団	となき正勝 議員	140分	13:10～15:30
	公明党議員団	中野 正 議員	130分	15:45～17:55
2月26日	ユニットF宝塚	寺本 早苗 議員	130分	9:30～11:40
	新風宝塚改革の会	伊藤 順一 議員	110分	12:50～14:40
	太誠会	大川 裕之 議員	100分	14:55～16:35

※ 議事の進行により、若干時間が前後することがあります。

順位	発言事項及び発言者
1	<p>1 「地方創生」戦略に向けての宝塚市の取り組みについて</p> <p>(1) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援のための交付金について</p> <p>ア プレミアム付商品券の取り組みについて</p> <p>イ 国際観光都市宝塚市の旅行券の発行について</p> <p>(2) 宝塚市のまち・ひと・しごと創生総合戦略について</p> <p>ア 宝塚市のU I Jターンの考え方について</p> <p>イ プロフェッショナル人材の支援について</p> <p>2 宝塚市の教育行政について</p> <p>(1) 校舎耐震化の進捗状況について</p> <p>ア 宝塚市の進捗状況と今後の計画について</p> <p>(2) 西谷地域の児童生徒の少子化対策について</p> <p>ア 保幼小中一貫教育</p> <p>イ 被虐待児や引きこもり等の生徒の転地受入対策について</p> <p>(3) セルフエスティームを高める子どもに成長する取り組みについて</p> <p>3 スポーツ行政について</p> <p>(1) 市立花屋敷グラウンドについて</p> <p>ア 北雲雀きずきの森や周辺地域との一体的な活用について</p> <p>イ 環境整備、道路整備について</p> <p>(2) 武道の練習場、競技場について</p> <p>4 防犯・防災について</p> <p>(1) 地区防災計画について</p> <p>ア 自助・共助・公助としての地区防災計画の取り組みについて</p> <p>(2) 地域防災計画の取り組みについて</p> <p>ア 緊急情報伝達システム構築に向けての公衆無線LAN拠点整備について</p> <p>イ 防災行政無線の整備の検討について</p> <p>(3) 宝塚市消防の高度救助隊の発隊について</p> <p>5 宝塚市内の安全・安心対策について</p> <p>(1) 公園の安全性について</p> <p>ア 夜間のたまり場となりやすい公園の防犯カメラ設置について</p> <p>イ 市の目指す公園づくりについて</p> <p>(2) 通学路の街路灯や防犯カメラの設置等の安全対策について</p>

- ア 光ガ丘中学校に至る紅葉ガ丘の通学路対策
- イ あじさいロードの安全対策

6 子ども・子育て施策について

- (1) 保育所と認定こども園の状況について
 - ア 保育所待機児童の対策について
 - イ 認定こども園化への取り組みについて
- (2) 院内保育、企業内保育の普及啓発施策は
- (3) 今後の病児保育、病後児保育の推進は

7 宝塚市内の活性化に向けて

- (1) 新名神高速道路開通に向かって
 - ア 工事の進捗状況について
 - イ サービスエリアとスマートインターチェンジの将来性に向けて
- (2) 宝塚市の観光・商工業施策について
- (3) エイジフレンドリーシティについて
 - ア 元気な高齢者の地域参画を支援する啓発事業等について

8 歌劇のまち宝塚行政について

- (1) 観光バス駐車場の設置は
- (2) 逸翁(小林一三翁)の功績に対する宝塚市の考え方は
- (3) 国際観光都市たる外国人観光客への配慮、対応について
- (4) 宝塚歌劇団との今後の連携について

9 市立病院について

- (1) 地域医療支援病院としての状況について
- (2) がん治療棟の整備について
- (3) 救急搬送に対応する(仮称)救急医療センターへの取り組みについて
- (4) 市立伊丹病院との連携による周産期医療について

10 宝塚市の行財政改革の取り組みについて

- (1) 宝塚市の取り組みの具体的内容について
 - ア きずなの家、再生可能エネルギー施策、市制60周年記念誌絵本の取り組みについて
 - イ 企業誘致や国・県からの誘致の考えは
 - ウ 宝塚市として行革の意識と取り組みの具体策は
- (2) 税収向上策についての宝塚市の取り組みは
- (3) 新クリーンセンター、宝塚ガーデンフィールズ跡地、NTN跡地、新中央公民

館建設の費用をどう調達していくのか

(宝結会 山本 敬子 議員)

2 1 安倍政権の暴走にストップの声を

- (1) 市民のくらしを壊す消費税10%への増税は中止を
- (2) 大企業応援から国民のくらし第一に経済政策の軸足を移し、地域経済を立て直すべき
- (3) 海外で戦争する国づくりを許さず、憲法9条の精神に立った平和の取り組みを
- (4) 過去の侵略戦争と植民地支配を肯定・美化する極右勢力の台頭を許すべきではない
- (5) 原発再稼働はストップし、原発ゼロの社会へ
- (6) 沖縄米軍新基地建設は中止を
自治体住民の声を無視する暴挙は許されない

2 2 地方の衰退を加速させる「アベノミクス」から、真の地方再生の道へ転換を

(1) 社会保障大削減

国の悪政から住民を守る「防波堤」としての役割発揮を

ア 国民健康保険

(ア) 国保税値上げは中止を

国庫負担や県の財政援助を求めるとともに市町村の一般会計繰り入れを
拡充すべき

(イ) 強引な差し押さえはやめよ

イ 安心して利用できる市立病院へ

ウ 介護保険

(ア) 介護保険料・利用料の軽減を

(イ) 特養ホームなどの介護・福祉の基盤整備を

(ウ) 介護・福祉労働者の労働条件の抜本的改善を

エ 障がい児・者、難病患者の負担を軽減し、生活と権利を守る施策の充実を

オ 生活保護の改悪には反対し、生活困窮者のサポート体制強化を

カ 子どもの医療費の“完全”無料化を

キ 保育所

(ア) 認可保育所の増設を根幹に待機児童の解消を

(イ) 保育の質の維持・向上を

(ウ) 保育料負担の軽減を

ク 地域児童育成会の待機児解消を

ケ 少人数学級、学校給食無料化など教育条件の整備を

コ 市独自の奨学金の拡充、就学援助の充実を

- (2) 大企業「呼び込み」の破たんした経済政策ではなく、地域の力を活かす産業振興に
- ア 不要不急の大型開発から生活密着・地域循環型に、防災・老朽化に備えた維持・更新へ
 - イ 中小企業振興条例を制定し、中小企業・地場産業・商店街を視野に入れた振興・支援策へ
 - ウ 公契約条例を制定し、生活できる人件費の水準確保を
 - エ 非正規から正規雇用への転換を促進し、安定した雇用、生活できる雇用を
 - オ 「官製ワーキングプア」をなくし、ブラック企業規制条例を制定するなど、ブラック企業・ブラックバイトをなくす取り組みを
 - カ 食料主権、経済主権を脅かし、地域経済に大打撃となるTPP参加に反対を
 - キ 地元の資源を活かした特産品や魅力ある事業への取り組みの支援を
 - ク 地域の環境保全に配慮しながら再生可能エネルギーの開発と普及を推進し、雇用の確保や地域経済を好循環に
- (3) 災害から住民の命と財産を守る
- 被災者支援・復興、防災・減災を最優先に
 - ア 災害の危険を無視した開発行為の規制など、経済効率優先でなく防災を重視したまちづくりを
 - イ 学校や病院・社会福祉施設、大規模集客施設などだけでなく、すべての住宅の耐震診断・耐震補強の促進を
 - ウ 地域防災計画を見直し、高齢者や障がい者、住民の安全な避難など地域の防災対策の強化を

(日本共産党宝塚市会議員団 となき 正勝 議員)

3 1 トリプル周年の成果とは

(1) 本年度の「トリプル周年の成果を一過性のものとして終わらせることなく、本市の更なる発展につなげなければならない」としている成果について、具体的にはどんな成果なのか

2 平成27年度予算に関する主要な施策

(1) これからの都市経営

- ア 住民自治組織のあり方に関する調査専門委員からの意見とは
- イ 住民自治組織のあり方に関する調査専門委員からの意見ときずなの家事業の関係は
- ウ 行財政運営においての、資産や債務の適切な管理と中長期的な財政運営等への活用に向けて、新地方公会計の基準に基づく固定資産台帳の整理に取り組み、公共施設マネジメントを行うことについて、NTN跡地や宝塚ガーデンフィー

ルズ跡地での施設など、今後発生する施設についても計画的管理の中に入るのか

エ 北部地域全体の新たなビジョンとは

オ 北部地域の活性化を検討とあるが、具体的にどうするのか

(2) 安全・都市基盤

ア 地域の特性に応じた地区防災計画とは

イ 公衆無線LANの拠点整備を進めるとあるが、具体的にはどれだけの場所に整備するのか

ウ 防災行政無線の整備をどう検討するのか

エ 24時間営業のコンビニエンスストアへのAEDの設置について、全店舗への設置計画は

オ 廃屋を含む空家の適正な管理について総合的な対策に取り組む計画の策定に向けて調査研究を進めるとあるが、いつまで調査研究をし、計画策定をするのか

カ 公園を魅力的なあそび空間にするため、子どもたちの声を反映した公園へとあるが、どこで子どもたちの声を聴くのか、また大人の声は聴かないのか

キ 都市基盤整備での都市計画道路及び幹線市道等とあるが、県道や国道などについても検討しないと総合的な道路網の検証にならないのでは

ク 基幹的水道施設の耐震化を進めるのはいいが、基幹的水道施設以外の水道施設についての耐震化の考え方は

(3) 健康・福祉

ア ボランティア、NPO等の多様な主体が参画し、公的サービスと地域の支え合いが適切に連携、協働するネットワークづくりに取り組むとあるが、具体的に説明を

イ エイジフレンドリーシティの実現に向けて、意見交換会など市民の皆様から広く意見をお聴きしながらとあるが、意見交換会についての具体的な方法は

ウ 本市の医療、介護資源が有効に活用できるよう、さまざまな職種が連携するための支援ツールとは

エ 胃がんリスク検診を導入とあるが、胃がんリスク検診内容と導入について具体的に

オ 介護保険においての高齢者とその家族に寄り添った必要な介護サービスの提供とは、どのようなサービスになるのか

カ 市立病院においてのがん放射線治療における経営的な裏づけは

キ (仮称)救急医療センターとは

(4) 教育・子ども・人権

ア 指導主事と学校支援チームの具体的な仕事内容は

イ 日本一の学校給食は何をもって日本一と考えているのか

ウ 平成27年度中の全市立学校園の耐震化事業の完了についての具体的な完了

計画は

- エ 新中央公民館の「出会いのスペース」の意味について
- オ 市立花屋敷グラウンドにおける北雲雀きずきの森を含めた周辺地域との一体的な活用を図るとの周辺地域とは、どこからどこまでの地域なのか、川西市も周辺地域になるが、含めるのか、連携は取れているのか
- カ 平成27年度中に私立幼稚園1園の認定こども園への移行とあるが、その後の私立市立問わず、幼稚園の認定こども園への移行についての考え方は
- キ 地域児童育成会の対象児童を小学4年生まで拡充とあるが、受入れ枠の確保の現状は
- ク 終戦70年の節目の年の平和を祈念する式典の内容は

(5) 環境

- ア 市民発電所の市有地の活用について、具体的に計画があるのか
- イ きずな収集の増加に対応した収集体制とは

(6) 観光・文化・産業

- ア (仮称)宝塚サービスエリアにおける北部地域の農業とのかかわりと、市内の観光、商工業、南部地域の農業の連携と活性化についての具体策はあるのか
- イ 地域消費の喚起によるまちの活性化の具体策は
- ウ 宝塚サマーフェスタを10回目の節目で特別なイベントとしてとは
- エ 花火大会を安全に多くの皆様にご鑑賞いただける観覧場所の検討についての具体的な検討は

(公明党議員団 中野 正 議員)

- | | |
|---|---|
| 4 | <p>1 地方を取り巻く情勢について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 世界の動きを読み、今という時代をどう読み解くのか(2) 国の動向と地方分権（政府の財政政策・地方財政計画）について <p>2 宝塚市の新たな歩みに向けて</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 「安全で安心して暮らせるまち」について(2) 「多様な資源が生きるまち」について <p>3 これからの都市経営について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 第5次総合計画後期基本計画と地方版総合戦略について(2) 「協働の指針」に基づくまちづくりの現状と課題認識について(3) 行財政運営について(4) NTN（株）跡地利活用について、具体的に検討、整備するとは(5) (仮称)宝塚サービスエリア及び(仮称)宝塚北スマートインターチェンジの供用開始による経済効果と、北部地域全体の新たなビジョンについて |
|---|---|

(6) 選挙をめぐる諸課題について

4 安全・都市基盤について

- (1) 地域防災計画等の見直しについて
- (2) 阪神・淡路大震災の追悼碑を整備する必要性について
- (3) 本市における空家の実態と対策について
- (4) 子どもたちの「あそび空間」づくりについて
- (5) 阪急宝塚駅前交通広場と花のみちの整備について
- (6) 都市計画道路及び幹線市道等の総合的な道路網の検証について
- (7) 阪神水道企業団からの受水に向けた施設整備等について

5 健康・福祉施策について

- (1) エイジフレンドリーシティをめざす取り組みについて
- (2) 7地区ごとに完結した地域包括ケアシステムの構築について
- (3) 「支援ツール」について
- (4) 国民健康保険事業の県移行に向けた課題について
- (5) 介護保険事業の課題と今後のあり方について
- (6) 安全な周産期医療体制の確保について
- (7) 広域医療連携について

6 教育・子ども・人権について

- (1) 個別支援のうち医療的支援が必要な子どもへの対応について
- (2) 「日本一の学校給食」をめざす意味と課題について
- (3) 全市立学校園の耐震化事業は完了できるのか
- (4) 教育環境の「格差」と校区問題について
- (5) 新中央公民館の基本コンセプトについて
- (6) 保育所待機児ゼロをめざす取り組みについて
- (7) 地域児童育成会の待機児解消の取り組みについて
- (8) 平和施策について
- (9) 男女共同参画宣言都市サミットの成果と男女共同参画プランの次期プランについて

7 環境施策について

- (1) 「宝塚エネルギー2050ビジョン」とは
- (2) 路上喫煙禁止区域を広げることにについて
- (3) 新ごみ処理施設整備基本構想について

8 観光・文化・産業について

- (1) 宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用計画について
 - ア 事業者選定の考え方について
 - イ 市民との協働のあり方について
- (2) 手塚治虫記念館の展望とリニューアル計画について
- (3) 宝塚サマーフェスタと花火大会について

(ユニットF宝塚 寺本 早苗 議員)

5 1 宝塚市の新たな歩みに向けて

- (1) トリプル周年の成果を一過性のものとして終わらせないとは、具体的に何を
するの
か
- (2) 実効性のある防災体制とは
- (3) 原発に依存しない社会の実現に向けた取り組みとは
- (4) 活力にあふれた、夢に向かって躍動するまちとは
- (5) 夢が叶うまちにどのようにするのか
- (6) 施策の選択と集中の考え方に基づく予算配分とは
- (7) 職員給与を聖域とみなさないとしなかったのは
- (8) 市組織体制の見直しとは

2 これからの都市経営

- (1) まち・ひと・しごと創生事業に基づく地方版総合戦略の策定について
- (2) きずなの家事業の目指す方向性と現状について
- (3) 新地方公会計基準に基づく財務書類の作成時期について
- (4) NTN株式会社宝塚製作所跡地の利活用について
- (5) 北部地域の土地利用規制の弾力化について

3 安全・都市基盤

- (1) 公衆無線LAN拠点整備について
- (2) 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく総合的対策について

4 健康・福祉

- (1) 「協働するネットワーク」とは、具体的にどういう形か
- (2) 市内7地区ごとに完結したシステム構築について
- (3) 地域の支え合い活動について
- (4) 健康づくりについて
- (5) (仮称)救急医療センターについて
- (6) 市立伊丹病院での分娩再開について

5 教育・子ども・人権

- (1) たからづか寺子屋事業の成果と今後について
- (2) 長尾中学校の耐震化について
- (3) 部活動外部指導員報酬の支払い方法について
- (4) 全国学力・学習状況調査結果への対応について
- (5) 終戦70年平和施策について
- (6) 教育委員会制度改正に基づく本市の対応について
- (7) 新中央公民館整備について

6 環境

- (1) 宝塚エネルギー2050ビジョンについて

7 観光・文化・産業

- (1) 「モノ・コト・バ宝塚」アンテナショップについて
- (2) 地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策について
- (3) 歌劇のまち宝塚条例をどのように活かすのかについて

(新風宝塚改革の会 伊藤 順一 議員)

6 1 市政運営の基本方針について

(1) 地域経済の活性化について

ア 地方創生事業（地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金）の概要と本市の政策について

イ 本市の地域経済の現状と構造をどのように分析しているのか

ウ まち・ひと・しごと創生事業の地方版総合戦略と第5次総合計画後期基本計画および産業活力創造会議との整合性はどのように図っていくのか

(2) 行財政運営について

ア 質の高い行財政運営の推進に向けた市組織体制の見直しとはどのような内容か

イ 義務的経費の増加と投資的経費の需要増に対する対策は

ウ 給料と役職の逆転現象や阪神間平均より高い非常勤嘱託職員の年収の是正などはどのように行うのか

(3) 命を大切にする支え合いのまちの具体的なイメージとその実現のために行政が行うべきこととは何か

(4) 夢が叶うまちとは何か、夢を叶えることに対して、行政がどこまで関与するのか

(5) 地域資源とともにわが市の資源と位置付ける人的資源について、それを次世代に継承するとは、どういうことか

2 主要な施策について

- (1) 固定資産台帳の整備と公共施設等総合管理計画の策定に関して、全体スケジュールと平成27年度に行う事業はどのようなものか
- (2) 活力や魅力を生み出す場として位置付けていたNTN株式会社宝塚製作所跡地の土地利用が「行政サービスの充実」となっていることについて
- (3) 北部地域全体の新たなビジョン、土地利用規制の弾力化とはどのようなものか
- (4) 水道事業が下水道事業や病院事業に長期貸し付けをおこなうことができる法的根拠は
- (5) 介護保険の今後の見通しについて
- (6) 障がい者自立支援事業における超過負担分の今後の予測について
- (7) 総合教育会議を設置するにあたり、教育に関して重点的に取り組むべきと考えていることは何か

(太誠会 大川 裕之 議員)